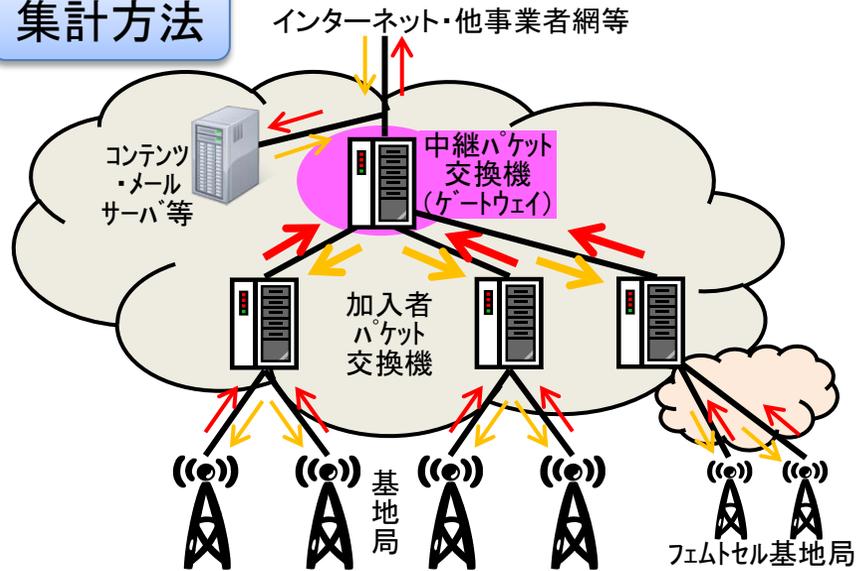


我が国の移動通信トラフィックの現状

参考資料

- 近年、データ通信を中心としたトラフィックの増加が、移動通信システムに係る周波数ひっ迫の大きな要因となっていることに鑑み、移動通信事業者5社（NTTドコモ、KDDI、ソフトバンクモバイル、イー・モバイル、UQコミュニケーションズ）の協力を得て、本年6月・9月分のトラフィック量（非音声）のデータを集計・分析したもの。
- 今後も、関係事業者の協力を得て、同様なデータを定期的に収集し、分析・公表していくことを検討。

集計方法



○中継パケット交換機(ゲートウェイ)にて計測・集計
- 上り・下り別、1ヶ月間、1時間単位

○次のトラフィックを含む

- キャリア内で折り返してインターネット等へ出ないトラフィック
(例:i-mode等のコンテンツ、携帯メール等)
- フェムトセル基地局の携帯無線通信に係るトラフィック
- MVNO(仮想移動体通信事業者)に係るトラフィック

○次のトラフィックを含まない(中継パケット交換機を経由しないため)

- 音声(通話)トラフィック
- 第2世代携帯電話(PDC)に係るトラフィック

移動通信トラフィック(9月分)

トラフィック	上り	下り	上下合計
月間通算トラフィック			
平均トラフィック (四半期増加量)	6.6 Gbps (+18.6%)	64.6 Gbps (+12.7%)	71.2 Gbps (+13.2%)
月間延べトラフィック	2,152 TB	20,926 TB	23,078 TB
1加入者当たり(計113,783,700加入;TCA公表値)			
平均トラフィック (四半期増加量)	58.4 bps (+16.3%)	567.6 bps (+10.5%)	626.0 bps (+11.0%)
月間延べトラフィック	18.9 MB	183.9 MB	202.8 MB

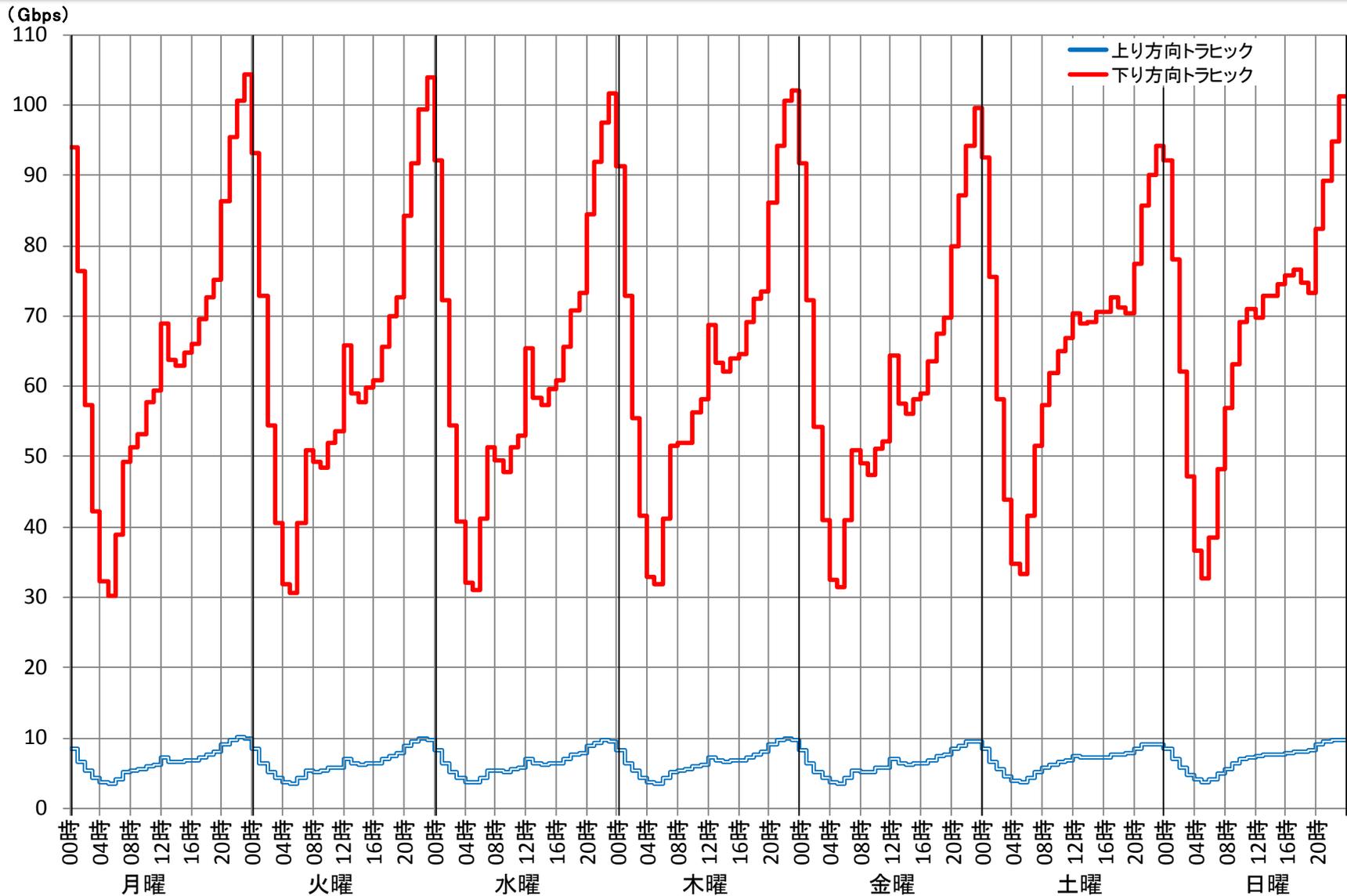
○平成22年9月現在の移動通信トラフィックは、71.2Gbpsである。

○トラフィックは、四半期で+13.2%(年率換算+64%)増加している。

○1加入者当たり、月間で202.8MBのデータをやりとりしている。

(参考)

移動通信トラヒック(曜日・時間単位)



- 上り方向と下り方向とで同様の变化傾向で、平日・休日ともに、22時~24時ころにかけてトラヒックがピークとなる
- 平日は、朝から夕方にかけて徐々にトラヒックが増加し、昼休み帯に一時的なピーク
- 休日は、朝から昼にかけて急激に増加し、その後夕方にかけて微増